



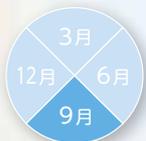
観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.35 2022.11.1

ミライエ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

9月定例会のあらまし	…… 2
10月臨時会の概要	…… 4
一般質問	…… 5
審議結果	…… 9
高校生アンケート結果	……11



人口 57,921 人
(2022.10.1現在 内外国人1,027人)
(対7月比 189人減)

9月定例会の主な議案

Pick up!

—認定第1号～第10号—

令和3年度観音寺市一般会計および各特別会計
歳入歳出決算認定について

一般会計

歳入 326億8,896万円

(令和2年度歳入：350億3,359万円)

歳出 310億7,134万円

(令和2年度歳出：338億1,484万円)

特別会計

歳入 156億4,587万円

(令和2年度歳入：146億5,785万円)

歳出 151億9,352万円

(令和2年度歳出：142億9,901万円)

定例会が9月1日から22日までの22日間の会期で開かれた。
提出された議案のうち、人事案件1件を初日に同意した。
一般質問は8日に8人、9日に5人が市政についてたずねた。
各常任委員会では、付託された議案について審査した。
最終日には、各常任委員会付託議案と意見書案1件を原案のとおり認定・同意・可決した。
請願1件は、全会一致で採択した。

Pick up!

—議案第58号—

新たに生じた土地の確認について

主な内容

- 観音寺港観音寺地区港湾環境整備事業による公有水面の埋立てに伴い、本市の区域内に新たに生じた土地を確認するもの。

Pick up!

－議案第61号、第62号－

工事請負契約の締結について（豊浜地区認定こども園建設事業）

建築主体工事 9億9,330万円

機械設備工事 2億5,718万円

- 多様化する教育ニーズに対応するため老朽化した保育所・幼稚園を統合し、地域活力の維持・向上や地域活性化に向けた取り組みを行うもの。

Pick up!

－議案第65号－

令和4年度観音寺市一般会計補正予算(第4号)

県営海岸メンテナンス事業 200万円

- 令和5年度からの県営事業での着手に向け、事業計画を策定するもの。昭和32年頃に設置され劣化が進行しているため、県において年次計画に従い整備を行うもの。

新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億6,369万円

- 新型ワクチン（オミクロン株対応ワクチン）接種に伴う事業。
対象：初回接種（1・2回目接種）を完了した12歳以上の全ての方。
5歳以上11歳以下の方の3回目接種を行う事業。
※最終接種から5カ月以上経過後、接種可能。

観音寺市営業継続支援金交付事業 2,250万円

- 当初の予定より多くの交付件数が見込まれるため増額するもの。

耐風改修対策支援補助事業 110万円

- 耐風診断を行った対象者からの改修工事实施の意向が多いため増額するもの。



道の駅基本構想策定支援業務 660万円

- 今回の予算は、「基本理念」と「場所の選定」に対するもの。
- ※ 今後の協議により内容が変更となる場合があります。

① 基本構想 ← 今回の予算

「基本理念の設定」と「場所の選定」を行う。

観音寺市の掲げる基本目標(案)

- (1) すべての世代の人が一日過ごせる拠点
- (2) 地域の農畜水産物や特産品の地域経済活性化拠点
- (3) 四国の中心に位置する地理的要因を生かした広域的な交流人口拡大拠点
- (4) 災害時の広域的な物資供給などを行う復旧・復興支援活動拠点

② 検討委員会(市民)

③ 基本計画(管理運営)

④ 測量業務・用地買収・造成工事・地質調査

⑤ 基本・実施設計

⑥ 建築工事



Pick up!

— 請願第1号 —

「選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書」の提出を求める請願

- 選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書を国に提出することを求める請願を全会一致で採択した。

第6回10月11日臨時会の概要

令和4年第6回臨時会は10月11日に招集され、即日採決となった。

新学校給食センターの施設整備費と維持管理運営費（17年間の債務負担行為として66億5,864万円）にかかる補正予算案が提出され、賛成7名、反対12名で原案否決となった。

[主な賛成理由]

- 市当局と議論を尽くし、関連する予算も可決してきたため。

[主な反対理由]

- 契約予定額に疑問を持つため。
- P F I手法を用いた際に設立されるS P C（特別目的会社）の必要性を感じないため。



白川 雅仁
公明党

機能管理が困難な法定 外公公物への対策は

答 弁 国や県に支援制度創設を
要望する

〔質問〕 人口減少や高齢化により、農道や生活道、水路などの法定外公公物を地域住民が維持管理することが困難になってきている。危険な状態で放置されている場合もあり、早急に対策を検討すべきだ。

〔答 弁〕 法定外公公物は利用者が、機能管理を行うことが原則だが、人口減少や高齢化により維持管理が困難な場合も考えられる。全国的な課題であることから、全国市長会議などで国や県に支援制度の創設を要望する。

難聴高齢者に補聴器購入助成を

答 弁 国の動向を注視、先進地
域を調査研究していく

〔質問〕 加齢性難聴に伴う認知症を防止するため、医師の診断で装着が必要と判断された高齢者に補聴器購入助成を行っていただきたい。

〔答 弁〕 近年の研究では難聴を放置した場合、認知症のリスクが高まることが明らかになっていく。加齢性難聴には根本的な治療法はなく、補聴器を使用することで改善される。購入助成は複数の自治体を取り組んでおり、全国市長会も国に補助制度創設を提言している。

また、出前講座で、難聴と認知症の関係や加齢性難聴の予防について周知していく。



石山 秀和
公明党

市民サービスに関して

答 弁 今後、検討していく

〔質問〕 市民課窓口でのキャッシュレス決済を
伺う。

〔答 弁〕 自動釣銭機およびキャッシュレス決済払いを連動したレジシステムを2台、10月から導入し、決済サービス提供事業者との手続きが完了次第開始する。QRコード決済が6種類、電子マネーが6種類、クレジットカード払いが3種類で、窓口での利便性が向上すると考える。

〔質問〕 デジタル商品券の準備状況を伺う。

〔答 弁〕 取り扱い加盟店を募集中で10月中旬からの購入申し込み開始を予定している。アプリケーションについては「アプリストア」などからダウンロードし、現金をチャージすることで利用可能となり、プリペイド型の電子マネー決済方式を採用している。

〔質問〕 本庁舎2階部分のテラスの利活用および庁舎1階での観音寺ブランド認証品の製品レプリカの展示について。

〔答 弁〕 「市民に親しまれ、憩いの場となる庁舎」実現に向け検討する。また製品レプリカに代わる方法として、1階フロアの待合スペースのTVモニターなどを活用し、来年度の実現に向け検討する。

不妊治療に関して

答 弁 早期に開始できるような検
討している

〔質問〕 不妊治療への独自支援策を
伺う。

〔答 弁〕 新たな助成制度を早期に開始できるように検討している。



大平 直昭
令和の風

带状疱疹予防接種の助 成制度創設を提案する

答 弁 三豊・観音寺市医師会等
と協議を行っていく

〔質問〕 带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで起る皮膚の病気、痛みを伴う赤い斑点と水ぶくれが多数集まって帯状に生じる。50歳代から発症しやすくなり、80歳までに3人に1人が発症し、皮膚の水疱が消えてからも、50歳以上の約2割の人が、長い間痛みが残る「带状疱疹後神経痛」になると言われており、50歳以上の人は、ワクチン接種で予防することができ、ワクチンを体内に接種すると、病気の発症や重症化を抑えることができることから、予防接種に対して助成金を支給している自治体がある。带状疱疹は、病名の認知度は高い一方で、リスクやワクチンに関する認知度が低いと言われているので、助成制度は啓発の取り組みにもなるかと思う。

本市においても、同様の助成制度の創設を提案するが、いかがか。

〔答 弁〕 带状疱疹予防接種の助成については、予防接種法で定める定期接種化に向けて国において審議されているので、今後も国の動向を注視しながら、すでに助成を行っている自治体の状況を調査・研究するとともに、三豊・観音寺市医師会や三豊市と協議を行っていく。





篠原重寿
立志会

安定的な市財政運営は、
市民の信頼につながる

答 弁

3大プロジェクトは、総合
振興計画との整合性を保つ

〔質問〕市財政は、公平・公正のもと、市民サービス向上のために支出し、持続可能な運営が求められる。①令和3年度決算の地方交付税、各基金などの現状および、財政指標の分析を問う。②市政の最も基本となる「第2次観音寺市総合振興計画」の後期5年が来年度から始まる。市長の掲げる「道の駅」などの大型事業は全容が見えず、現在の振興計画にも含まれていない。また、財政面でも大きなツケを残すこととならないか。



〔答弁〕①地方交付税は、国からの追加もあり約64億円、財政調整基金残高は約25億円となった。一方、市債残高は351億円であり、起債償還に充てる財源割合は、9.6%で財政健全化基準を下回っている。将来に過度な負担とならないよう健全財政に努める。②現在、総合振興計画後期5年間の内容を策定中だが、3大プロジェクト事業は、計画との整合性が保たれるよう努める。



友枝俊陽
自民新国会

選挙公約の計画性と
実現性は

答 弁

新しい道の駅の具体的な
開設時期は提示できない

〔質問〕①中四国最大級の道の駅の整備②観音寺駅の橋上化③三豊工業高等学校跡地周辺と豊浜駅の整備④サイクリングロードの整備、任期中の計画性と実現性を問う。

〔答弁〕①現在、先進地の視察や情報収集中である。コンセプトや機能、建設に関連する補助金などについて協議中。建設場所や設置される機能、運営方法などの詳細は今から協議する。9月議会に建設基本構想に係る予算を上程しており、承認後は基本テーマ、基本理念の設定と建設候補地の選定を行っていく。地元の農畜水産物を販売する地域経済の拠点、観光資源をつなぐ拠点として複合的な施設を整備したい。②駅の改修や整備を手掛けた実績のある設計会社や専門家から情報収集中。整備の方向性が決まった段階で協議を進める。③4年制の看護系大学の開設に合わせてからの整備になる。現在、開設時期などは未定。④気軽にツーリングできるエコ・サイクリングロードを整備し、市民の健康増進につなげ観光資源としても活用したい。既に市内には複数のサイクリングコースが設定されているが認知されていない状況のため、まずは認知向上に取り組み。



岸上政憲
自民新国会

道の駅に関して

答 弁

様々な機能を併せ持つ複
合施設として、交流人口
創出の核としていきたい

〔質問〕市長の道の駅に対する思いや、施設構想について市民に伝えてはどうか。

〔答弁〕本市には魅力ある農畜水産物や特産品、観光資源が多く存在し、新しい道の駅を地場産業の発展の場とするともに、交通アクセスを生かし魅力を最大限にアピールし新たな賑わいの場としたい。

〔質問〕四国島内で新たに90か所目の道の駅を作るにあたっては、他の道の駅にはない人を呼び込む「キラコンテンツ」を導入する必要があると思慮するが、導入の可能性について伺う。

〔答弁〕現時点では純粹に新しい道の駅自体を魅力あるものに整備し、多くの人が集まる場としていくことを最優先と考えている。

〔質問〕道の駅建設にあたり、市が直接購入するのではなく、専門の特別目的会社をつくる「PFI方式」を導入してはと思慮するが、市長の考えを伺う。

〔答弁〕新たな道の駅の建設にあたっては、PFI方式は今の段階では適切ではないと考える。





立石 隆男
令和の風

買い物弱者対策に関しては何？

答 弁

移動販売事業の促進を図る

【質問】 民間の移動販売車事業は、地域の拠点に立ち寄るため、周辺の方の交流の場としても意義があり、また、年配の市民の購入意欲や生きがいにもつながる。しかし、事業における採算面でかなり厳しいと聞いている。市民サービスとして、事業が継続するような対策が必要ではないか。

【答弁】 買い物弱者への取り組みは、一ノ谷地区で住民互助による「移動支援サービス」を行っており、他では民間が「移動販売事業」を行っている。

移動販売の販売先では小さなコミュニティが生まれ、憩いの場ともなっているようである。このような事業は、半数以上が赤字経営と聞いている。事業継続の支援策を調査検討し、第2層協議体とも連携を図りながら、移動販売事業の促進につなげる。



伊丹 準二
令和の風

「道の駅」に関して

答 弁

市職員参加の意見交換会を開き、良い意見を反映させていく

【質問】 市長は皆さまの意見を聞き完成させるとおっしゃった。また、市民・業界より多くの意見を聞くべきではないか、との問いに、それではグチャグチャになる可能性がある、ともおっしゃった。市には、下からの声が届きにくい、との愚痴に近い声を聞くことがあった。それが市政の姿になり、せっかくの職員のアイデアが市政に反映しない、という方さえいらつしやる。

新市長の肝いりの三大プロジェクトを、全職員が気合を入れて取り組むために、コンサル任せではなく職員の意見も入れた総力戦を仕掛けてはどうか。上意下達ではなく、全職員からのアイデアを募集し、コンサルにより調整、その後議会が決定するのがいいのではないか。

【答弁】 現在「プロジェクト推進企画本部」を中心に協議を進めている。基本構想策定に当たり、職員に対し意見公募を行っている。現在複数の提案があり、提案者参加の上、意見交換会を実施。意見集約を行い、新しい道の駅建設に反映させたい。

今後、他のプロジェクト事業についても同様に、職員からの意見を聞く場を設けていきたい。



大久保 隆敏
立志会

大野原支所を無償で民間に払い下げは！

答 弁

現在そのような予定はない

【質問】 支所は昭和53年に建築。耐震には約2億円必要。現在支所には支所機能をはじめ公民館、大野原郵便局、観音寺・三豊薬剤師会、観音寺地区保護司会事務所、災害時の備蓄用品がある。これらの機能を支所の周囲にある、いきいき

センター、交流センター、勤労青少年ホームに移転できると思う。支所を払い下げ民間のもつ資金、ノウハウを活用すれば大野原の中心部の活性化が図れると思うが。

【答弁】 大野原支所の建物は、現在、支所機能および公民館機能を担っている。また、大野原郵便局や観音寺・三豊薬剤師会と建物貸付契約を締結し、貸付している状況にある。そのため、ご提案を実現するには、支所機能の移転や建物借受者の移転が必要と考えられるが、現時点でそのような予定はない。





藤田 均
無所属(共産)

基準値以上のヒ素、鉛が、
産廃処分場計画地から出
ているが、市長の見解は

答 弁 本市からの意見書に基づき
対応するよう県に伝える

〔質問〕 建設計画地に汚染土が1万6千㎡あり、鉛の溶出量が基準値の最大6.3倍、鉛含有量が最大12.7倍、ヒ素溶出量が最大4.8倍出ている。市長はこの事実をどう見るのか。

〔答弁〕 本市は昨年8月に県に意見書(調査、説明、市民同意、汚染対応責任)を提出しており、適切に対応するよう伝える。

**旧統一協会の関係団体を市が後援するこ
とは、市民の被害拡大につながるのでは
ないか。**

答 弁 社会的に問題がある団体
とは、今後関係を持たない

〔質問〕 県のピースロード後援者名簿に、本市の県議1人、市議1人の名があるが、ここから後援要請があったのか。



団体につながる旧統一協会の霊感商法は安倍元首相暗殺の動機である。この被害は総額1千億円以上。市長の考えは。

〔答弁〕 団体から直接申入れがあった。団体から表敬訪問2回、寄付3回、あいさつ出席1回あり。今後は関係を持たない。



三好 優子
無所属

「空き店舗バンク」に
関して

答 弁 制度に関する情報収集、
精査する必要がある

〔質問〕 事業を開始する際の物理的な問題として、店舗探しや資金調達がある。「空き家バンク」と同様に、「空き店舗バンク」として物件情報を市のHPで開示し、リフォームなどに関する補助制度を本市で取り入れる予定は。

〔答弁〕 創業にあたり空き店舗を活用することは、地域の活性化、既存設備などの有効活用することによる初期投資の抑制などのメリットがあり、空き店舗解消に向けた有効な施策である。「空き店舗バンク」の導入については、今後慎重に検討する。

タクシー券に関して

答 弁 他の自治体の事例も踏まえ、
検討していく

〔質問〕 1人暮らしや高齢夫婦のみの世帯も増加傾向にある中、買い物へ行くのが困難な高齢者が増加している。今後タクシー券を交付する可能性は。

〔答弁〕 平成29年3月より、65歳以上の高齢者が運転免許証を自主返納した際に、のりあいバス回数乗車券1万円分を交付しているが、本年5月より、タクシー利用券5千円分と、のりあいバス5千円分のセットを新たに追加した際、多くの割合で選択された。買い物や通院などに困る高齢者が増えている認識もあり、今後タクシー券の助成について、十分に検討していく。



五味 伸亮
立志会

観音寺型農業の振興を
提案する

答 弁 生産量や供給時に応じた
トップセールスを検討する

〔質問〕 観音寺型農業は、大・小規模農家が混在し、管理の行き届いた高品質の作物が温暖な気候を活かし通年で栽培されている。そこで、さまざまなデータやネットワークを持つ農協と連携し、生産量や供給時期に適した販路拡大を行うことで価格の安定および上昇、振興につながるものと考ええる。農協と連携した新たなトップセールスを提案する。

〔答弁〕 農協と協議し、生産量や供給時に、流通先の需要に応じたトップセールスを効果的に実施していきたい。

伊吹診療所、伊吹公民館、伊吹支所の複合整備を提案する

答 弁 再編整備も含めて方向性
を協議する

〔質問〕 伊吹診療所、伊吹公民館、伊吹支所は、老朽化が進み、防災の観点からも更新すべきと考えられる。仮に旧小学校跡に3施設を複合整備できれば、島内交通の要衝となり、個別整備より安く、ICTおよびネットワークでつなぐなど、連携によるサービスの充実と地域コミュニティの中心になる。40年、50年先まで安心して暮らすことができ、多様な価値観の中で、移住定住にもつながると考え提案する。

〔答弁〕 地元の意見を伺い、公共施設のあり方検討本部会議で再編整備を含めて方向性を協議していく。





合田 隆胤
真風会

議員の親族事業者の「公費助成」を問う

答 弁 市は「把握していない」

〔質問〕「議員の親族」に「1億円」を超える公費助成する施設はあるのか？
〔答弁〕議員と議員の親族の間柄を「市は把握していない」。

三豊市で「愛され猫育成プロジェクト」が始まったのをご存じか？

答 弁 市でも実施できるように検討する

〔質問〕野良猫を排除するのではなく、不妊去勢手術をして元の生活に戻す。本市でも「同様の動きができる」のではないか？

〔答弁〕市では、飼い犬、飼い猫に対して不妊・去勢手術費の補助を行っているが、三豊市の状況も踏まえ、本市でも「実施できるように検討する」。

接種回数と死亡者数に関して

答 弁 新規陽性者数のうち、死亡者数は579名

〔質問〕ワクチン接種歴の「死亡者」が、複数回接種の方が「圧倒的」に多かった事実はあるか？

〔答弁〕大阪府の資料では新規陽性者数のうち、死亡者数は579名で、接種者340名、未接種者67名不明172名、と公表されている。



掲載できなかった個人質問

氏名	質問件名
白川 雅仁	●大規模災害時の避難所運営について ●伊吹島のイノシシによる被害について
石山 秀和	●災害時のドローン活用について
大平 直昭	●文化・スポーツの全国大会出場補助金について ●全国的なスポーツ大会の会場誘致について
篠原 重寿	●定年延長について ●子育て支援について
友枝 俊陽	●全国大会等出場助成金について ●萩の丘公園の整備について

氏名	質問件名
岸上 政憲	●新学校給食センター建設事業について
伊丹 準二	●ダイバーシティについて
藤田 均	●コロナ協力金等の収入除外について ●インボイス制度が本市経済に与える影響について ●新学校給食センター整備計画について
五味 伸亮	●特定不妊治療の医療費助成について ●コロナ対策について
合田 隆胤	●人材育成について ●公職選挙法について

議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、本紙2～4Pまたは市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

令和4年第6回（10月11日）臨時会

※議長には可否同数の場合は裁決権があり、特別多数議決の場合は議員として表決権があります。
※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席 - …議長代理

●賛否の分かれた議案

議案名等	議員名																議決結果					
	三好 優子	藤田 均	白川 雅仁	石山 秀和	立石 隆男	大平 直昭	伊丹 準二	篠原 重寿	五味 伸亮	大久保 隆敏	豊浦 孝幸	合田 千佳子	合田 隆胤	井下 尊義	友枝 俊陽	詫間 茂		篠原 和代	岸上 政憲	大矢 一夫	大賀 正三	
議案第69号 令和4年度観音寺市一般会計補正予算(第5号)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	原案否決

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）…日本共産党

令和4年第5回(9月)定例会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
認定第2号	令和3年度観音寺市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第3号	令和3年度観音寺市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第4号	令和3年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第5号	令和3年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第6号	令和3年度観音寺市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第7号	令和3年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第8号	令和3年度観音寺市航路事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第9号	令和3年度観音寺市栗井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第10号	令和3年度観音寺市栗井坂瀬山林特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第11号	令和3年度観音寺市下水道事業会計決算認定について	//
議案第54号	観音寺市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第55号	観音寺市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	//
議案第56号	観音寺市海防団員の任免、定員、給与、服務等に関する条例の一部改正について	//
議案第57号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同 意
議案第58号	新たに生じた土地の確認について	原案可決
議案第59号	町の区域の変更について	//
議案第60号	市道路線の認定及び変更について	//
議案第61号	工事請負契約の締結について(豊浜地区認定こども園建設事業 建築主体工事)	同 意
議案第62号	工事請負契約の締結について(豊浜地区認定こども園建設事業 機械設備工事)	//
議案第63号	工事請負契約の変更契約の締結について(豊浜小学校屋内運動場長寿命化改修工事(建築主体))	//
議案第64号	工事請負契約の変更契約の締結について(豊浜小学校改築事業 校舎解体工事)	//
議案第66号	令和4年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第67号	令和4年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第68号	令和4年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計補正予算(第1号)	//
請願第1号	「選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書」の提出を求める請願	採 択
意見書案第1号	選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書	原案可決

● 賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合は裁決権があり、特別多数議決の場合は議員として表決権があります。
 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席

議 案 名 等	議 員 名															議決結果						
	三好	藤田	白川	石山	立石	大平	伊丹	篠原	五味	大久保	豊浦	合田	合田	井下	友枝		詫間	篠原	岸上	大矢	大賀	
	優子	均	雅仁	秀和	隆男	直昭	準二	重寿	仲亮	隆敏	孝幸	千佳子	隆胤	尊義	俊陽	茂	和代	政憲	一夫	正三		
	無	無共	公明党	令の風	立志会					真風会				自民新政会								
認定第1号	令和3年度観音寺市一般会計歳入歳出決算認定について	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
議案第65号	令和4年度観音寺市一般会計補正予算(第4号)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※会派別五十音順

※無所属(会派に所属していない議員)…日本共産党

令和4年 市民との意見交換会 オープンカフェ『ミライエ』 中止の報告とアンケート結果のお知らせ

市議会では、新型コロナウイルス感染症の影響で2年間中止していたオープンカフェ『ミライエ』を、今年は8月に高校生を対象として、開催する予定で準備を進めて参りました。

しかし、新型コロナウイルス感染症による第7波の感染拡大によって、参加者の安全を確保することが難しくなったため、今年もやむなく中止させていただくことになりました。

参加を予定されていた高校生の皆さまには申し訳ございませんでした。申し込みの際、実施いたしましたアンケートでは、貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。アンケート結果を掲載させて頂くとともに、今後の議会運営に生かしていきたいと思っております。

オープンカフェ『ミライエ』高校生アンケート結果

Q1 あなたが市内外の友人に紹介したい観音寺市の一押しスポットは

1位	銭形砂絵（寛永通宝）	12ポイント
2位	天空の鳥居	5ポイント
3位	雲辺寺（天空のブランコ） 一の宮公園	2ポイント
5位	観音寺駅横のカフェ テレビアニメ「結城友奈は勇者である」の聖地 ハイスタッフホール	1ポイント



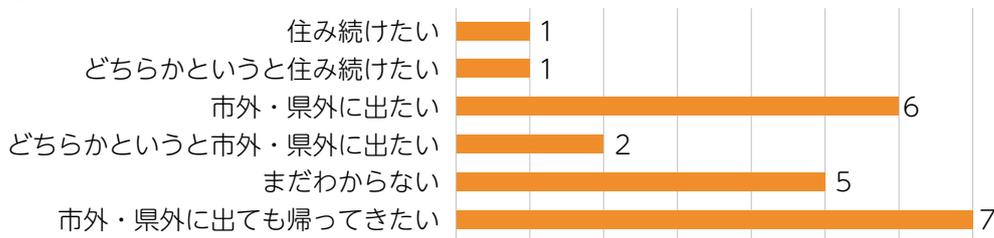
Q2 観音寺市のいいところは

- 住みやすい（暮らしやすい）
- 自然が豊か（海、山）
- 田舎（穏やかでのどかな景色）
- 人が好き（優しい、地域の人のおいさつ）
- 災害が少ない
- 祭り
- 農業が盛ん
- 治安がいい（平和）
- まちの中が綺麗
- 少し都会なところ
- 焼肉屋が多い
- おいしいご飯屋さんがある
- 大野原小のマーチングが歴史があって強い
- カラオケがある
- 結城友奈は勇者であるの聖地

Q3 観音寺市の不満なところ

- 店がない（遠い、服屋がない、大型商業施設がない）
- 遊ぶ場所がない
- 公共交通が不便（電車が少ない、バスが少ない、駅が少ない）
- 交通が不便
- 道が迷路
- 街灯が少なく夜暗い（全般、観一から駅まで）
- 川が汚い
- 空き家が増えている
- バイクが多い

Q4 将来もこのまちに住み続けたいですか



Q5 自由記載欄（ご意見をお聞かせください）

- 人口が増えてほしい
- 大きなショッピングセンターが欲しい（ゆめタウン、遊べるところ）
- 映画館が欲しい
- 観光客を呼び込むことに最近頑張っているが、なんでも「天空の」を付けたらいいと思っているのか。同じような名前でも面白くない。
- 音楽で溢れるまちになればいい（ハイスタッフホールでのライブ楽しかった、大野原小のマーチングが強い）

表紙写真の紹介

「つなぐ」

香川県立観音寺第一高等学校 2年 細川 祐華 ほそかわ ゆうか

この作品は、おばあちゃんと孫が手を繋いで階段をのぼっている写真です。しっかりと繋がれた2人の手に、家族の愛や温もりを感じてフォーカスをあててみました。コロナ禍で、離れて住む親戚や家族に会える機会が減り、人とのふれあいが少なくなっている中ですが、手を「つなぐ」ことで、言葉にしなくても伝わる思いがあると思いました。



観音寺市議会議員 会派等別名簿



五十音順

自民新政会(自由民主党)

大賀 正三、大矢 一夫、岸上 政憲、篠原 和代、詫間 茂、友枝 俊陽

真風会(自由民主党)

井下 尊義、合田 隆胤、合田 千佳子、豊浦 孝幸

立志会(立憲民主党・無所属)

大久保 隆敏、五味 伸亮、篠原 重寿

令和の風(自由民主党)

伊丹 準二、大平 直昭、立石 隆男

公明党

石山 秀和、白川 雅仁

会派に所属していない議員(日本共産党・無所属)

藤田 均、三好 優子



委員長 白川 雅仁
副委員長 大平 直昭
五味 伸亮
篠原 和代
合田 千佳子
三好 優子
岸上 政憲

広聴広報委員会

16日	12日	9日	8日	6・7日	11月29日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議(一般質問)	本会議

12月定例会の予定

瀬戸内海に浮かぶ島々を舞台に開催された「瀬戸内国際芸術祭2022」もまもなく閉会を迎えます。

「いりこの島」伊吹島も秋季会場として、たくさんの観光客をお迎えし、人と人との温かい交流のドラマが、笑顔の花となって島いっばいに咲き誇りました。

9月に開催された定例会では、令和3年度の決算審査を行い、予算が適正に執行されているか慎重に審議しました。また、一般質問では、13名の議員が登壇し、市民生活に直結した問題や、より良い暮らしを築くための提案を行い、市執行部と真剣な議論が行われました。

広聴広報委員会では、議会だより「ミライエ」を通して、市民の皆さまに議会をわかりやすくお伝えすることに努めてまいりました。また、本年は次代を担う若者との意見交換会を持ちたいと考え、オープンカフェ「ミライエ」を企画していましたが、開催時期が新型コロナウイルス感染症第7波のピークと重なってしまい、やむなく中止となりました。しかし、参加を予定されていた高校生からはアンケートを通して貴重な意見を頂くことができました。

これからも、市民の皆さまの声を聴き、開かれた議会となるように尽力して参ります。

広聴広報委員長 白川 雅仁

編集後記



古紙配給率70%再生紙を使用しています



この議会だよりは環境にやさしい植物油インキを使用しています。